

第2学年*組		国語科学習指導案					
平成*年*月*日 (* 第*校時		場所 **教室 指導者 三好 永子					
育成する国語の能力	文章を読んで、書き手の意図や、人物、情景、心情の描写などを的確にとらえ、適切に表現する能力						
単元名	小説（一）山月記						
単元目標	○文章を読んで、書き手の意図や、人物、情景、心情の描写などを的確にとらえ、適切に表現しようとする。 (関心・意欲・態度) ○文章を読んで、書き手の意図や、人物、情景、心情の描写などをとらえ、適切にまとめることができる。 (読む能力) ○ことばの意味や働きを理解し、人物、情景、心情を、簡潔にかつ効果的に表現することばを選択することができる。 (知識・理解)						
単元の評価規準	関心・意欲・態度	読む能力	知識・理解				
	文章に描かれた人物、情景、心情を、表現に即して読み取り、読み取った内容を適切に表現しようとしている。	文章に描かれた人物、情景、心情を、表現に即して読み取り、読み取った内容を適切にまとめている。	ことばの意味や働きを理解し、文章に描かれた人物、情景、心情を、簡潔にかつ効果的に表現することばを選択している。				
取り上げる言語活動	広告を参考にして、『山月記』を紹介するポップを作成する。						
題材（教材）	教科書「現代文B」数研出版、辞典類、広告						
単元（教材）について	(1) 生徒観：読むことに関しては、接続語に注意したり、対比の構造に着目したりして読むことを学んできた。しかし、「ことば」というものに対する関心が低く、口語的な表現を用いて書いたり、ことばを吟味することがなかつたり、冗長な表現をしたりと、「ことば」を工夫して表現しようとする姿勢に欠けている。よって、ことばの意味や働きを理解して、読みや表現に生かすことが課題であるといえる。 (2) 教材観：生徒たちにとって難易度の高い作品であるが、小説の方が評論よりも彼らには親しみやすく、難しいことばが多用されている点も、かえってことばに注意してそれを手掛けたりに内容を読み取る活動に適している。また、広告のコピーを参考にすることは、伝えたいことを簡潔かつ効果的に表現するためにはことばを慎重に選ぶ必要があることに気付かせ、ことばへの関心を高めるのに効果的である。 (3) 指導観：日常的に目にする「広告」を活用することで、生徒の興味・関心を引き付けるとともに、キャッチコピー、ボディコピーの、字数制限や一瞬で読者を惹き込まなければならないという厳しい条件で、作品を簡潔にかつ魅力的に紹介するためには、ことばを慎重に選ばなければならぬという実感をもたせる。						
指導計画	主な学習活動		主な評価				
(学習計画)	1 文章を7段落に分け、段落ごとに内容をまとめ、物語の展開を理解する。 2(1) いくつかの広告を見て、キャッチコピーやボディコピーにみられることばの工夫を探す。【本時】 2(2) 広告の工夫を参考にして、ワークシートを活用し『山月記』を紹介するコピーを考える。 3 『山月記』のポップを作成し展示する。		• 本文の内容を、表現に即して理解しようとしている。 (関心・意欲・態度) • 広告のコピーに現れたことばの工夫に気付いている。 (知識・理解) • 作品を読み込み、作品を紹介するにあたって最も伝えたい内容を、ことばを工夫して効果的に表現している。 (読む能力) • 作品の魅力を簡潔に、かつ効果的に伝える紙面を作る工夫をしようとしている。 (関心・意欲・態度)				

本時案（第9時）		
本時の目標	○広告コピーの言葉の工夫や特徴を探そうとしている。 ○広告コピーにみられる、ことばの工夫に気付くことができる。	
学習活動	指導上の配慮事項など	評価・方法など
1 本時の学習目標を確認する。	○本時の学習目標と授業の流れを伝える。 ○後に『山月記』のポップ作成に活かすことを伝える。	
	広告のキャッチコピー、ボディコピーをよく読んで、ことばの工夫や特徴を見付け、人を惹きつけることばの使い方を知ろう。	
2 配布された広告コピーを読み、どのようなことばの工夫や特徴がみられるかを考える。	○4人でグループを作らせる。 ○複数の広告コピーをプリントして配布し、広告の構成や役割などを確認させる。 ○気付いた点をワークシートに書き出させる。 ○ことばに着目することが目標である事を伝え、なかなか工夫を探し出せない生徒には印象に残る表現やことばに線を引かせ、なぜ印象に残ったのかを考えさせる。	○広告コピーの言葉の工夫や特徴を探そうとしている。 (関心・意欲・態度) 【記述の確認】
3 グループで気付いた点を共有し、理解を深める。	○4人で気付いたことを確認させ、さらに多くの気付きを促す。 <予想される生徒の気付き> <ul style="list-style-type: none"> ・1文が短い。 ・比較的平易な言葉が使われている。 ・キャッチコピーが印象的だが、それだけでは何の広告か分からぬものが多い。 ・ボディコピーがキャッチコピーをくわしく説明している。 ・商品や企業について説明しているものと、していないものがある。 ・言葉遣い（女性・男性・主観的・客観的など）の違いがある。など 	○広告コピーにみられる、ことばの工夫に気付いている。 (知識・理解) 【記述の確認】
4 グループの意見を発表し、クラス内で共有する。	○いくつかのグループを指し、代表者に発言させる。 ○広告ごとの違いについて、広告の目的と読ませたい対象の違いを指摘する。	
5 本時のまとめと次時の予定を聞く。	○クラスで共有した「広告のことばの工夫」を参考にして、『山月記』のコピーを考えることを伝える。 ○『山月記』を宣伝する気持ちで、自分がクライマックスだと思う場面や作品のテーマを考えてくるよう指導する。	